



# 小泉小学校通信 No.10

令和6年12月2日  
郡山市立小泉小学校  
校長 左雨 貴子

## 『2学期もあと少し～自分のやるべきことをしっかりと～』

早いもので、令和6年も残すところ1ヶ月となりました。この2学期も、子どもたち一人一人が様々な挑戦を乗り越え、成長してきたことを心より嬉しく思います。日々の学びや活動を通じて、子どもたちが自分の力を信じて進んでいる様子を見守ることができ、教職員一同、大きな喜びを感じています。

さて、12月は学期の終わりにあたります。この機会を利用して、各ご家庭とさらに深くつながるために、個別懇談を実施いたします。個別懇談は、子どもたちの学習や生活の状況を共有し、今後の成長に向けたサポートの方向性を確認する大切な時間です。ご家庭と学校が協力し合い、子どもたちがよりよい環境で学べるよう一緒に取り組んでいきたいと考えております。



児童のみなさんへ全校集会で以下のようなことを話しました。

2学期もあと1か月となりました。この2学期を振り返って、どんなことをがんばりましたか？他の学校の先生方が、本校の授業を参観する機会がありました。皆さんの授業に対して、お褒めの言葉をたくさんいただきました。それは、授業中のみなさんの発言やお友達との対話の内容がとってもよかったということです。

「自分の考えをきちんと言っている児童が多くいる。」

「なぜそう考えたのか、その理由もきちんと言える。」

「学び合いの時に、教えてくれてありがとうと伝えている児童がいる。」

「対話のやりとりの内容がすばらしい。」

「お友達との関係も良好ですばらしいですね。」

という言葉いただきました。これは、日々の授業で行っているからこそできることです。ともに学び合い、教え合う関係をこれからも大切にしていきたいと思えます。



かんがえる  
(考える)

ふりかえる  
(振り返る)

きりかえる  
(切り替える)

1学期の学校通信でも登場しましたが、「3つのかえる」のお話をします。

「かんがえる」じっくりと自分で考えること。なぜそうなるのか？

「ふりかえる」1時間の授業の終わりにふり返って何が分かって何ができるようになったのかをじっくりと考える。自分の生活をふり返り、どうすればよかったのかを考えて行動することが大切。

「きりかえる」自分の気持ちを切り替えて、いつまでもマイナスのままの状態ではないこと。

まとめの時期です。3つのかえるを頭の中において生活しましょう。学校生活の中では仲間との協力も大切です。友達や先生とのつながりを大事にして、笑顔いっぱいの毎日を過ごしてください。

2学期の締めくくりとして、これまでの成果を振り返り、次の学期に向けての準備を進める貴重な時期です。引き続き、子どもたちが安心して学び、成長できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

小泉小学校長 左雨 貴子

## 第2回「人権教室」実施しました

令和6年12月4日(水)から12月10日(火)の1週間を「第76回人権週間」と定め、様々なメディアを活用して、全国各地で多数のイベントが実施される予定です。この人権週間をきっかけに人権について考える週間として、本校では、一足先に、11月12日(火)第2回「人権教室」を実施しました。

- 1・2学年は、「一人ぼっちのおおかみと7ひきの子やぎ」
- 3・4学年は、「『こらっ!』のおじいちゃん」
- 5・6学年は、「しらんぷり」 でした。



それぞれの視聴覚教材を視聴し、わがままや自分勝手、仲間はずれやいじめ、相手の立場を考えて接することなど、「人権」にかかわる場面について考えることを通して、自分も友だちも互いに思いやり合っ、よさを認め合い、安心・安全に生活していこうとする気持ちが芽生えました。

## 体力向上・健康な体づくり

11月に入り、「小泉マラソン」を終えてもなお毎朝のマラソンは続いております。体力向上のため、健康な体づくりのために、毎朝校庭を元気に全員が走っています。

## ファイヤーボンズコーチによる「体づくり」

民間エキスパート指導者事業にて、ファイヤーボンズのコーチと運営スタッフの2名の方を講師として、「体づくり運動」を実施しました。「多様な動きをつくる運動遊び」として、楽しみながらできる運動遊びを教えてくださいました。

体全体を使ってじゃんけんをしたり、ボールを使ったリレーをしたり、おにごっこをしたりして、汗びっしょりになるまで、楽しく体を動かしました。



## 「タグラグビー教室」～低学年・高学年～

東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業「する・みる・支える・知る」スポーツ教育の「タグラグビー教室」を行いました。ねらいは、運動やスポーツとの多様な関わり方を通し、生涯にわたって心身の健康を維持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育てるためです。



## 表彰されました～おめでとうございます～

表彰された皆さん、おめでとうございます。努力を重ねた結果が実を結んだこと、本当に素晴らしいことです。11月25日(月)全校集会を開き、以下の表彰を行いました。

青少年読書感想文福島県コンクール 入賞者  
代表「県佳作」KAさん  
青少年読書感想文郡山市コンクール 入賞者  
福島県児童作文コンクール 入賞者  
代表「県佳作」EAさん・MMさん  
郡山市児童作文コンクール 入賞者  
少年の主張作文コンクール  
優良賞 NHさん  
郡山市子ども総合美術展 金賞・銀賞受賞者  
代表 金賞 TRさん・UAさん

## 「校外学習」を通して

2年生の生活科では、地域での活動や様々な人々との出会いを通して、地域が私たちと関わっていることに気付くことをねらいとして校外学習を行っています。富久山公民館小泉分館と小泉郵便局に行き、くわしく説明していただきました。郵便局長さんの手作りの紙しばい「てがみがとどくまで」に夢中になり、郵便物がどのようなルートで運ばれていくのかを理解することができました。地域の方々へのあたたかさにもふれ、感謝する気持ちも芽生えました。



## 二分の一成人コンサートに行ってきました

郡山市では、「二分の一成人」を記念に、プロのオーケストラの演奏にふれ、音楽を聴く楽しさや演奏する楽しさ、演奏を聴くマナーを学習するために、「音楽都市こおりやま二分の一成人コンサート」を毎年行っています。「音楽都市こおりやま」ならではの文化芸術鑑賞です。迫力ある生演奏を実際に聴き、貴重な体験となりました。



## 「明健中学校 小6 中学校体験」in 明健中学校

11月11日(月)明健中学校で、小泉小・行健二小・明健小の6年生が合同で、中学校体験学習を実施しました。中学校の先生の授業を直接受けることで、中学校の教科担任制を体験しました。

3校の小学校の児童が、中学校で一緒になる仲間と予め交流することで、進学後の人間関係への不安が軽減され、適応がスムーズになることをねらいとしています。英語や理科、社会、数学の授業をそれぞれ体験し、その後、部活動の見学も行いました。実際に体験させていただいた部活動もあり、中学校進学への意欲が高まりました。

